

◎満足度と重要度の相関図による分析

満足度と重要度を点数化して偏差値を算定し、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し散布図グラフとして以下のように示した。各A～Dの4領域のうち、どの領域に分布されているかで各項目に対しての評価と傾向を見ることができる。

A. 満足度が低く、重要度が高い

評価が低く重点的に改善・見直しが必要とされる領域で、左上ほどその傾向が強い。

B. 満足度、重要度ともに高い

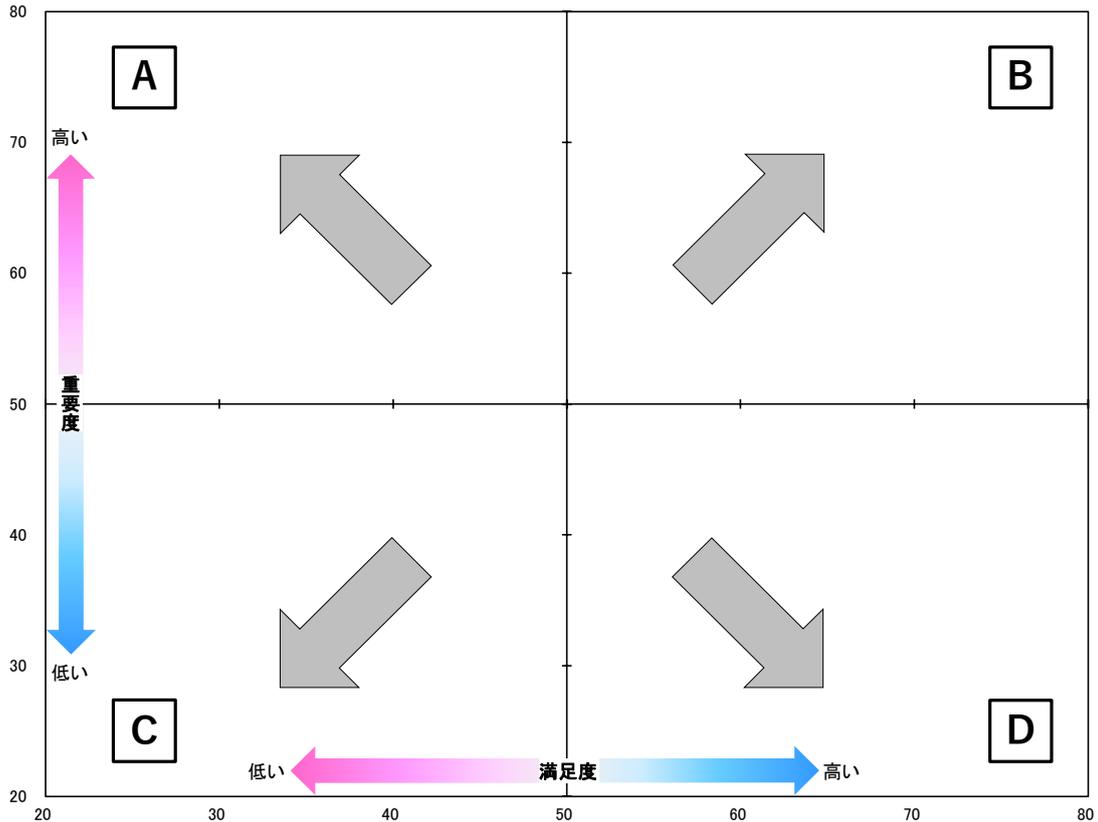
評価が高く現状を維持しながら更に効果を高めていくことが必要とされる領域で、右上ほどその傾向が強い。

C. 満足度、重要度ともに低い

評価が低く目的や需要の再確認・見直しが必要とされる領域で、左下ほどその傾向が強い。

D. 満足度が高く、重要度が低い

評価は高いが目的や需要の再確認・見直しが必要とされる領域で、右下ほどその傾向が強い。



◎点数化(平均値)の算出方法

①満足度

(「1.不満」の回答者数×1+「2.やや不満」の回答者数×2+「3.普通」の回答者数×3+「4.やや満足」の回答者数×4+「5.満足」の回答者数×5)÷(全回答者数-無回答・複数回答者数)

②重要度

(「1.重要でない」の回答者数×1+「2.やや重要でない」の回答者数×2+「3.普通」の回答者数×3+「4.やや重要」の回答者数×4+「5.重要」の回答者数×5)÷(全回答者数-無回答・複数回答者数)

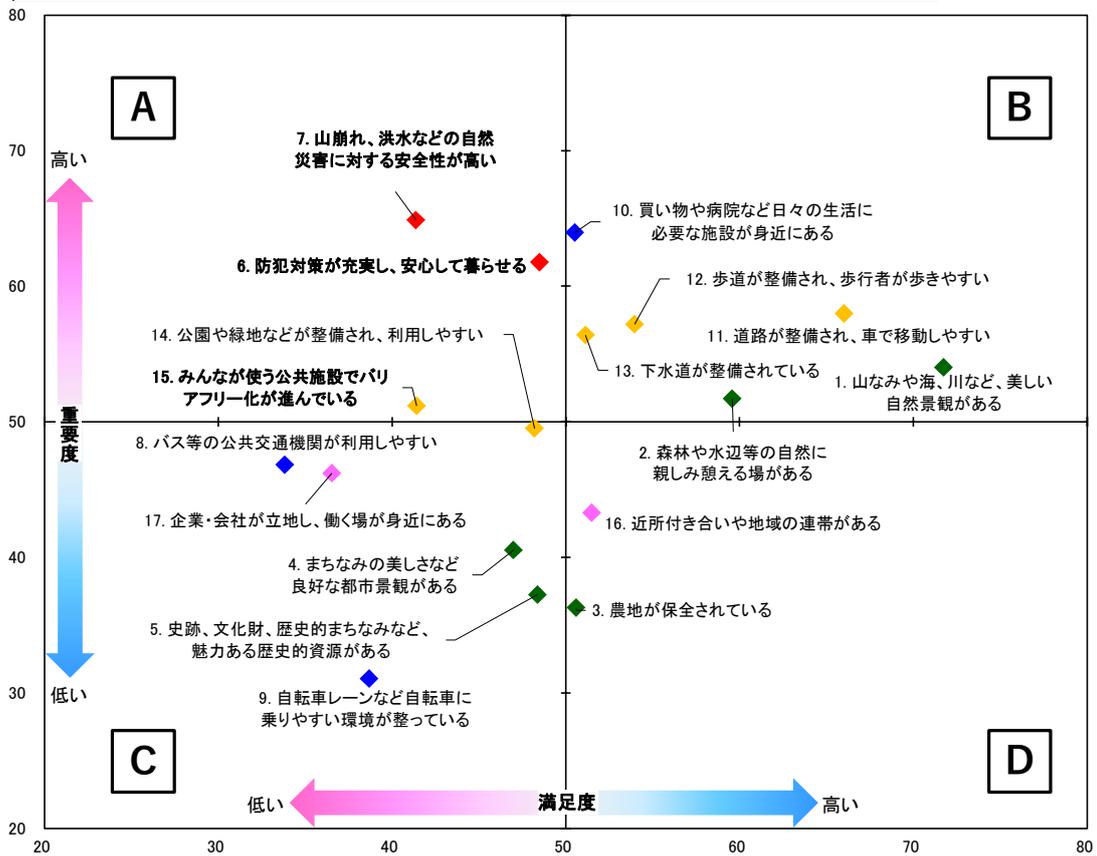
◎偏差値の算出方法

上記点数の平均値および標準偏差から以下の式で偏差値を求める

(各データの点数-各データの点数の平均値)÷各データの点数の標準偏差×10+50

◎全体分析

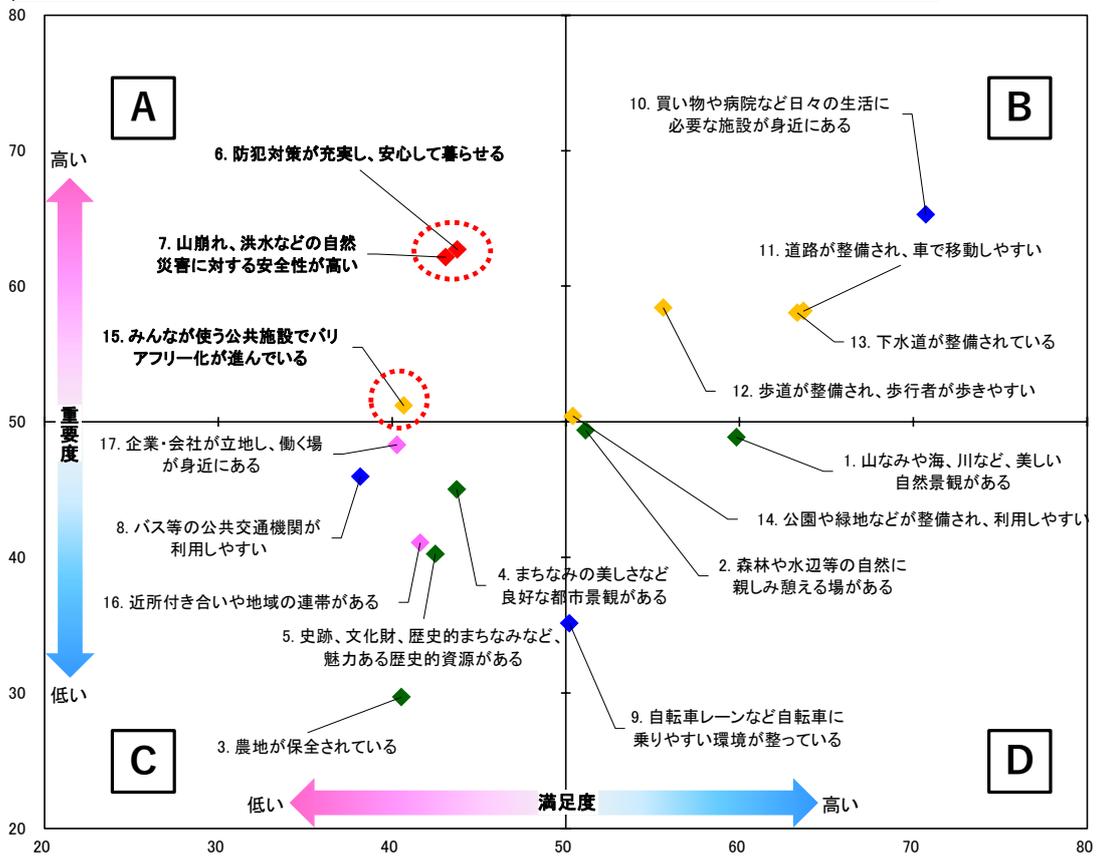
分野	項目	偏差値	
		満足度	重要度
豊かな環境	1. 山なみや海、川など、美しい自然景観がある	71.7	54.0
	2. 森林や水辺等の自然に親しみ憩える場がある	59.6	51.7
	3. 農地が保全されている	50.6	36.3
	4. まちなみの美しさなど良好な都市景観がある	47.0	40.5
	5. 史跡、文化財、歴史的まちなみなど、魅力ある歴史的資源がある	48.4	37.2
安全安心	6. 防犯対策が充実し、安心して暮らせる	48.5	61.8
	7. 山崩れ、洪水などの自然災害に対する安全性が高い	41.4	64.9
利便性	8. バス等の公共交通機関が利用しやすい	33.8	46.8
	9. 自転車レーンなど自転車に乗りやすい環境が整っている	38.7	31.1
	10. 買い物や病院など日々の生活に必要な施設が身近にある	50.5	63.9
公共施設の整備	11. 道路が整備され、車で移動しやすい	66.0	58.0
	12. 歩道が整備され、歩行者が歩きやすい	54.0	57.2
	13. 下水道が整備されている	51.1	56.4
	14. 公園や緑地などが整備され、利用しやすい	48.2	49.5
	15. みんなが使う公共施設でバリアフリー化が進んでいる	41.4	51.2
地域社会	16. 近所付き合いや地域の連帯がある	51.5	43.3
	17. 企業・会社が立地し、働く場が身近にある	36.5	46.2
	18. 総合的に見た、地域の暮らしやすさ	61.1	-



◆満足度が低く、重要度が高い、今後重点的に取り組むべき項目は、
 ・「山崩れ、洪水などの自然災害に対する安全性が高い」、「防犯対策が充実し、安心して暮らせる」など、『安全安心』に関する項目が特化しています。

◎市街地地域

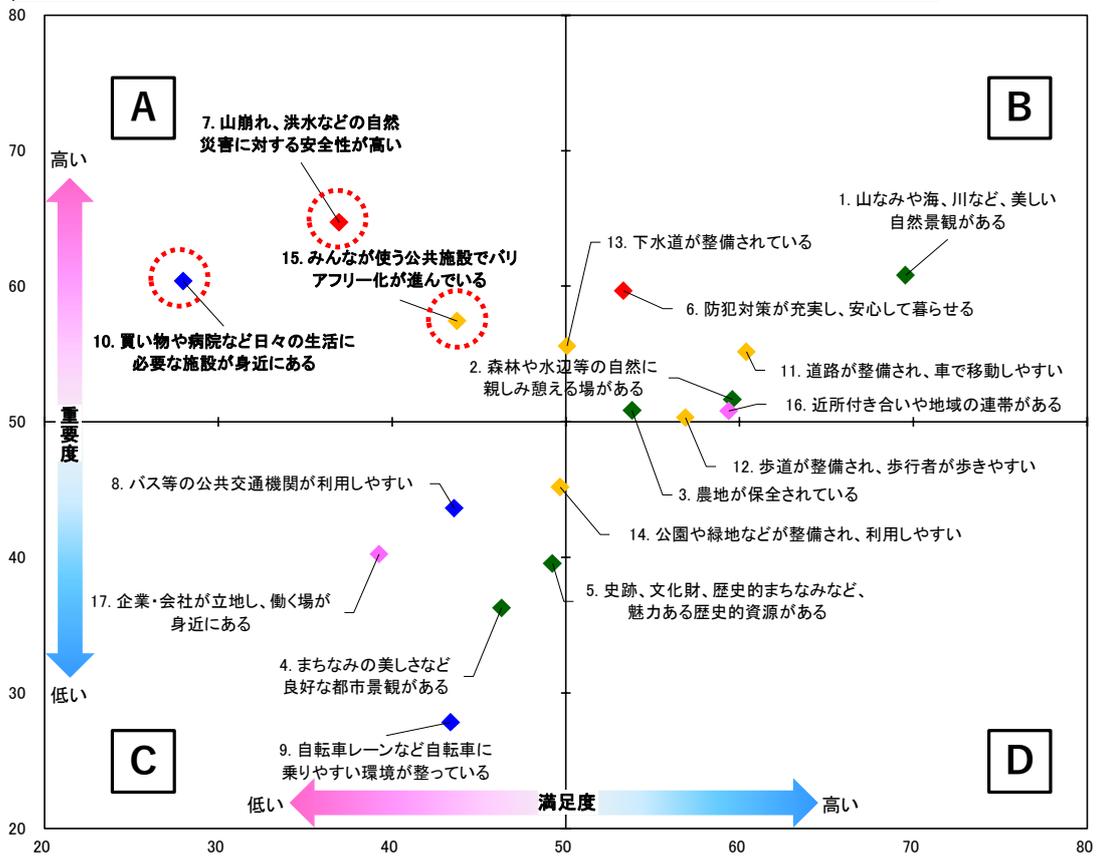
分野	項目	偏差値	
		満足度	重要度
豊かな環境	1. 山なみや海、川など、美しい自然景観がある	59.8	48.9
	2. 森林や水辺等の自然に親しみ憩える場がある	51.1	49.4
	3. 農地が保全されている	40.5	29.7
	4. まちなみの美しさなど良好な都市景観がある	43.7	45.0
	5. 史跡、文化財、歴史的まちなみなど、魅力ある歴史的資源がある	42.5	40.3
安全安心	6. 防犯対策が充実し、安心して暮らせる	43.8	62.7
	7. 山崩れ、洪水などの自然災害に対する安全性が高い	43.1	62.1
利便性	8. バス等の公共交通機関が利用しやすい	38.2	46.0
	9. 自転車レーンなど自転車に乗りやすい環境が整っている	50.2	35.1
	10. 買い物や病院など日々の生活に必要な施設が身近にある	70.7	65.3
公共施設の整備	11. 道路が整備され、車で移動しやすい	63.7	58.2
	12. 歩道が整備され、歩行者が歩きやすい	55.6	58.4
	13. 下水道が整備されている	63.3	58.0
	14. 公園や緑地などが整備され、利用しやすい	50.4	50.4
	15. みんなが使う公共施設でバリアフリー化が進んでいる	40.7	51.2
地域社会	16. 近所付き合いや地域の連帯がある	41.6	41.1
	17. 企業・会社が立地し、働く場が身近にある	40.3	48.3
	18. 総合的に見た、地域の暮らしやすさ	60.7	—



◆満足度が低く、重要度が高い、今後重点的に取り組むべき項目は、
 ・「防犯対策の充実」と「自然災害に対する安全性」の『安全安心』に関する項目の重要度が特化している他、
 ・「バリアフリー」など『公共施設』となっています。
 ◆改善・見直しが必要な項目は、市全体と同じであり、特に『安全安心』に関して、今後重点的に取り組むべき施策と市民は考えていることがうかがえます。

◎瀬喜田地域

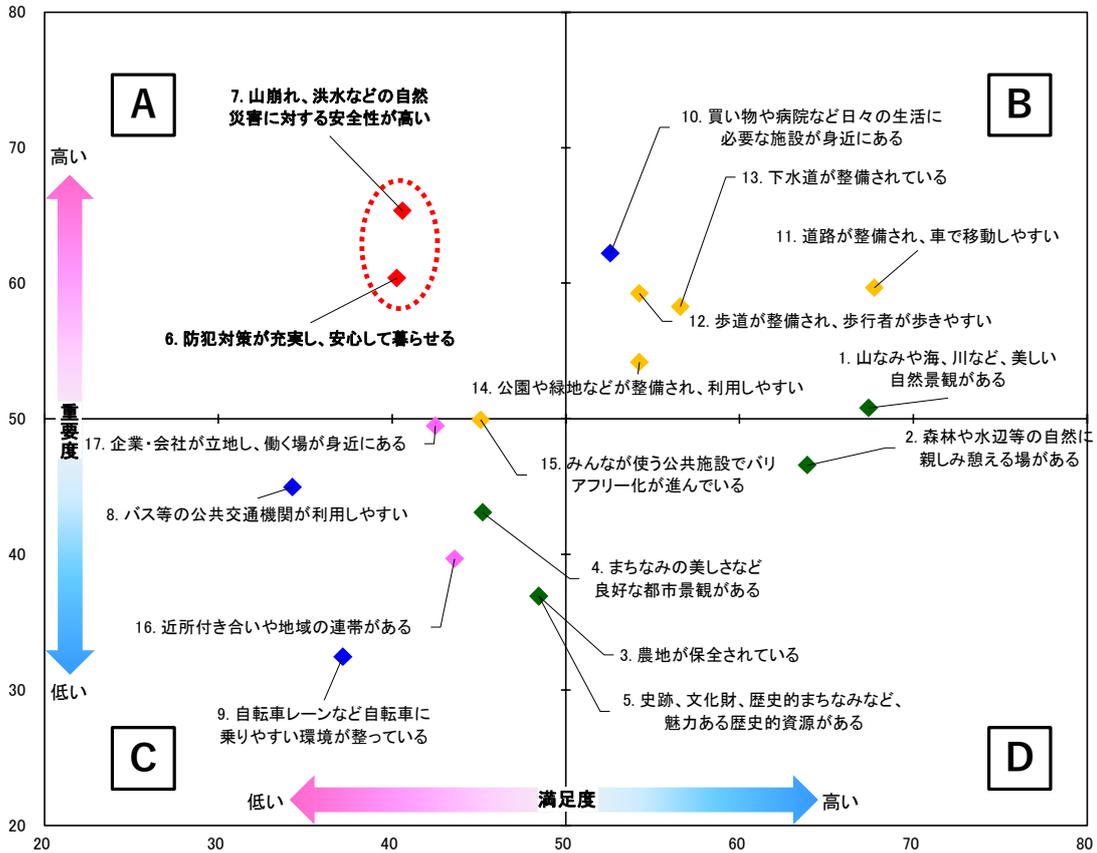
分野	項目	偏差値	
		満足度	重要度
豊かな環境	1. 山なみや海、川など、美しい自然景観がある	69.6	60.8
	2. 森林や水辺等の自然に親しみ憩える場がある	59.6	51.6
	3. 農地が保全されている	53.8	50.8
	4. まちなみの美しさなど良好な都市景観がある	46.3	36.3
	5. 史跡、文化財、歴史的まちなみなど、魅力ある歴史的資源がある	49.2	39.5
安全安心	6. 防犯対策が充実し、安心して暮らせる	53.3	59.7
	7. 山崩れ、洪水などの自然災害に対する安全性が高い	37.0	64.7
利便性	8. バス等の公共交通機関が利用しやすい	43.6	43.6
	9. 自転車レーンなど自転車に乗りやすい環境が整っている	43.4	27.8
	10. 買い物や病院など日々の生活に必要な施設が身近にある	28.0	60.4
公共施設の整備	11. 道路が整備され、車で移動しやすい	60.4	55.2
	12. 歩道が整備され、歩行者が歩きやすい	56.9	50.3
	13. 下水道が整備されている	50.1	55.6
	14. 公園や緑地などが整備され、利用しやすい	49.7	45.2
	15. みんなが使う公共施設でバリアフリー化が進んでいる	43.7	57.4
地域社会	16. 近所付き合いや地域の連帯がある	59.4	50.8
	17. 企業・会社が立地し、働く場が身近にある	39.3	40.2
	18. 総合的に見た、地域の暮らしやすさ	56.9	—



◆満足度が低く、重要度が高い、今後重点的に取り組むべき項目は、
 ・「買い物や病院」などの『利便性』に関する項目の満足度の低さが特化している他、
 「自然災害に対する安全性」の『安全安心』、「バリアフリー」などの『公共施設の整備』
 に関する項目となっています。
 ◆市全体と比較して、「買い物や病院」などの『利便性』に関して、今後重点的に取り組むべき施策と市民は
 考えていることがうかがえます。

◎屋部地域

分野	項目	偏差値	
		満足度	重要度
豊かな環境	1. 山なみや海、川など、美しい自然景観がある	67.4	50.8
	2. 森林や水辺等の自然に親しみ憩える場がある	63.9	46.6
	3. 農地が保全されている	48.4	36.9
	4. まちなみの美しさなど良好な都市景観がある	45.2	43.1
	5. 史跡、文化財、歴史的まちなみなど、魅力ある歴史的資源がある	48.5	36.9
安全安心	6. 防犯対策が充実し、安心して暮らせる	40.3	60.4
	7. 山崩れ、洪水などの自然災害に対する安全性が高い	40.6	65.3
利便性	8. バス等の公共交通機関が利用しやすい	34.3	45.0
	9. 自転車レーンなど自転車に乗りやすい環境が整っている	37.2	32.4
公共施設の整備	10. 買い物や病院など日々の生活に必要な施設が身近にある	52.6	62.2
	11. 道路が整備され、車で移動しやすい	67.8	59.7
	12. 歩道が整備され、歩行者が歩きやすい	54.2	59.2
	13. 下水道が整備されている	56.6	58.3
	14. 公園や緑地などが整備され、利用しやすい	54.2	54.2
地域社会	15. みんなが使う公共施設でバリアフリー化が進んでいる	45.1	49.9
	16. 近所付き合いや地域の連帯がある	43.6	39.7
	17. 企業・会社が立地し、働く場が身近にある	42.5	49.5
	18. 総合的に見た、地域の暮らしやすさ	57.7	—

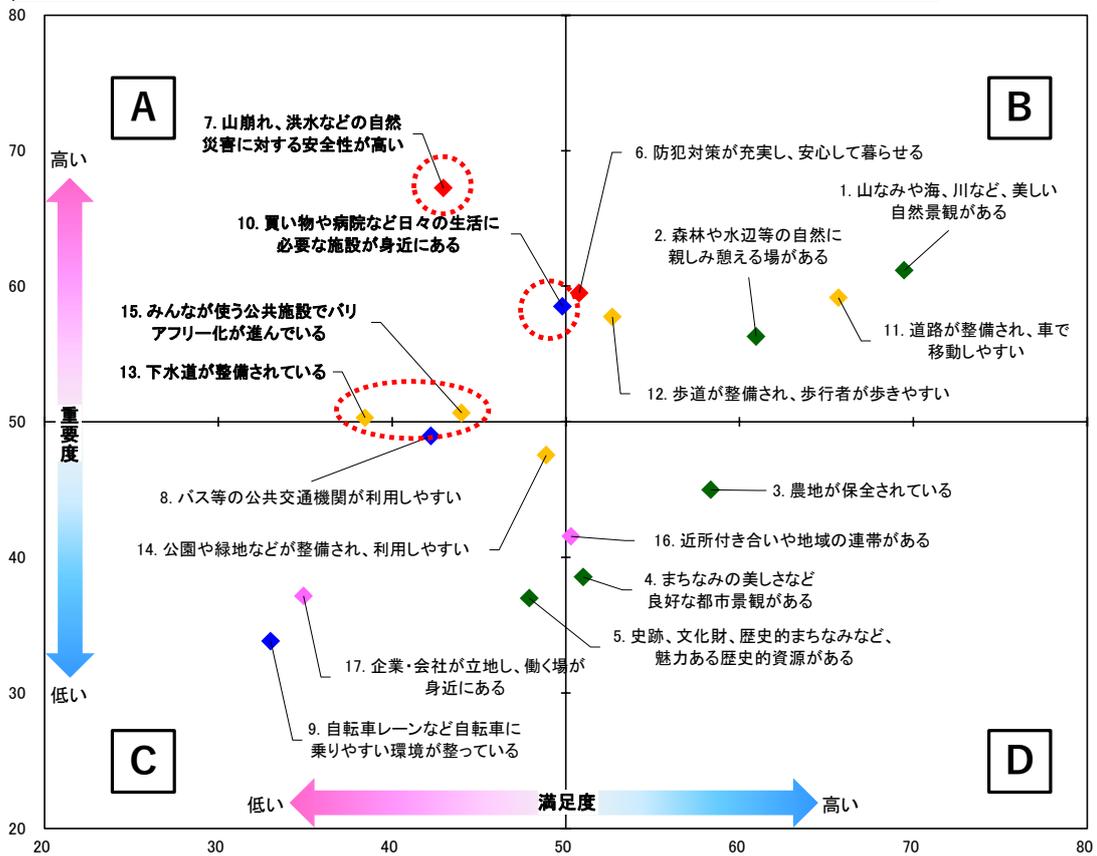


◆満足度が低く、重要度が高い、今後重点的に取り組むべき項目は、
 ・「自然災害に対する安全性」の『安全安心』に関する項目が特化しています。

◆改善・見直しが必要な項目は、市全体と同じ傾向であり、『安全安心』に関して、今後重点的に取り組むべき施策と市民は考えていることがうかがえます。

◎羽地地域

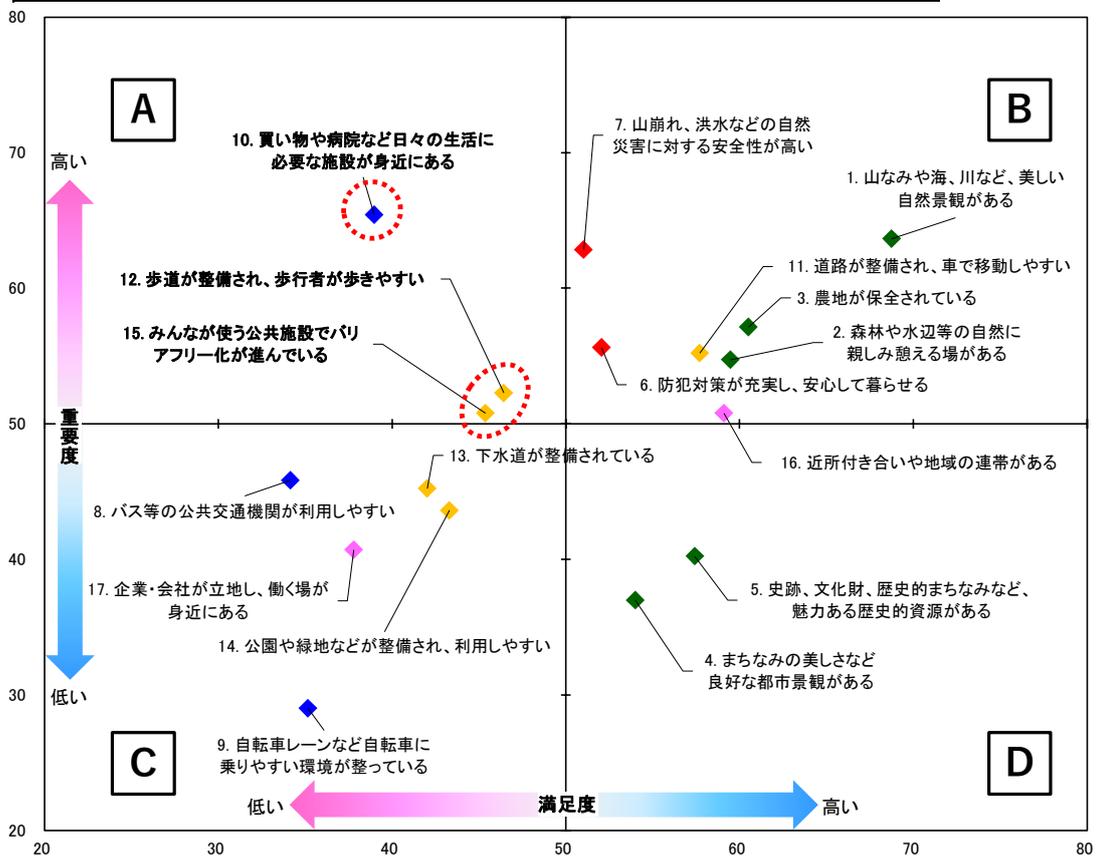
分野	項目	偏差値	
		満足度	重要度
豊かな環境	1. 山なみや海、川など、美しい自然景観がある	69.5	61.2
	2. 森林や水辺等の自然に親しみ憩える場がある	61.0	56.3
	3. 農地が保全されている	58.4	45.0
	4. まちなみの美しさなど良好な都市景観がある	51.0	38.5
	5. 史跡、文化財、歴史的まちなみなど、魅力ある歴史的資源がある	47.9	37.0
安全安心	6. 防犯対策が充実し、安心して暮らせる	50.8	59.5
	7. 山崩れ、洪水などの自然災害に対する安全性が高い	43.0	67.2
利便性	8. バス等の公共交通機関が利用しやすい	42.2	48.9
	9. 自転車レーンなど自転車に乗りやすい環境が整っている	33.0	33.8
	10. 買い物や病院など日々の生活に必要な施設が身近にある	49.8	58.5
公共施設の整備	11. 道路が整備され、車で移動しやすい	65.7	59.1
	12. 歩道が整備され、歩行者が歩きやすい	52.7	57.7
	13. 下水道が整備されている	38.4	50.3
	14. 公園や緑地などが整備され、利用しやすい	48.9	47.5
	15. みんなが使う公共施設でバリアフリー化が進んでいる	44.0	50.7
地域社会	16. 近所付き合いや地域の連帯がある	50.3	41.5
	17. 企業・会社が立地し、働く場が身近にある	34.9	37.2
	18. 総合的に見た、地域の暮らしやすさ	58.6	—



◆満足度が低く、重要度が高い、今後重点的に取り組むべき項目は、
 ・「自然災害に対する安全性」の『安全安心』に関する項目の重要度が特化している他、
 ・「買い物や病院」などの『利便性』、「下水道」や「バリアフリー」などの『公共施設の整備』
 に関する項目となっています。
 ◆市全体と比較して、「買い物や病院」などの『利便性』に関して、今後重点的に取り組むべき施策と市民は
 考えていることがうかがえます。

◎屋我地域

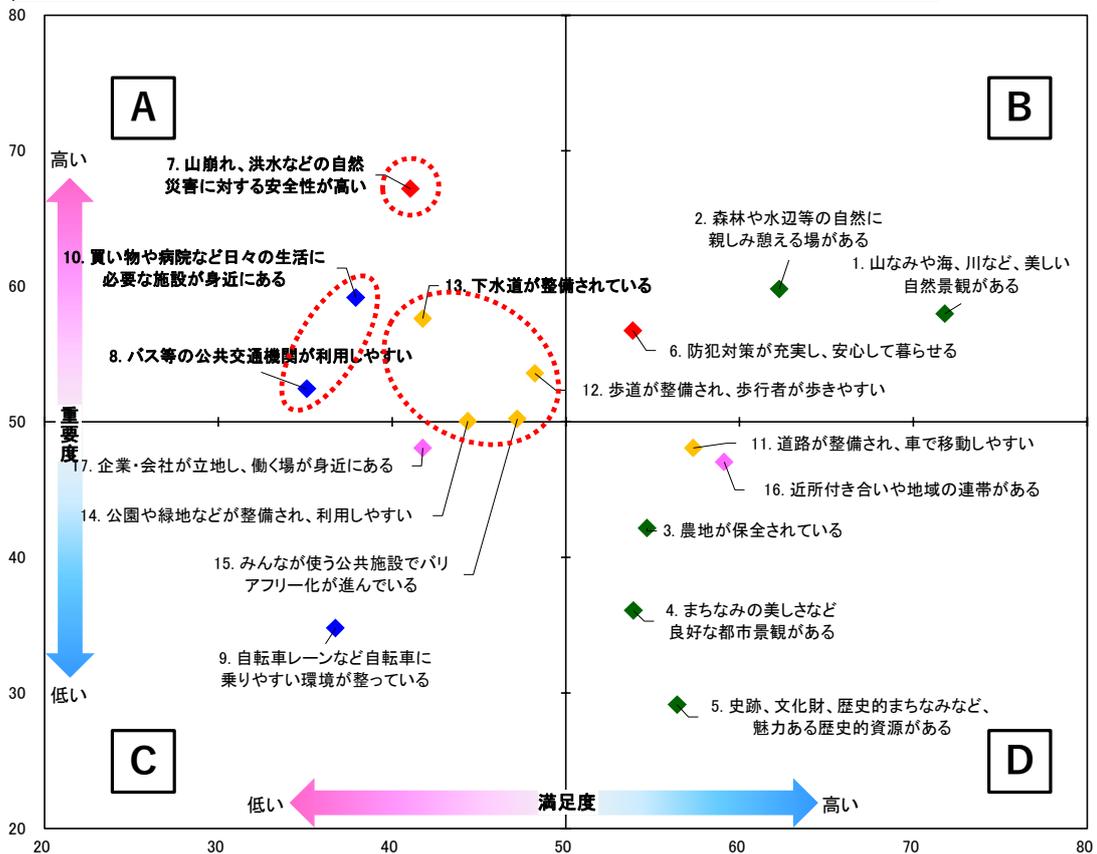
分野	項目	偏差値	
		満足度	重要度
豊かな環境	1. 山なみや海、川など、美しい自然景観がある	68.7	63.7
	2. 森林や水辺等の自然に親しみ憩える場がある	59.5	54.7
	3. 農地が保全されている	60.5	57.1
	4. まちなみの美しさなど良好な都市景観がある	54.0	37.0
	5. 史跡、文化財、歴史的まちなみなど、魅力ある歴史的資源がある	57.4	40.2
安全安心	6. 防犯対策が充実し、安心して暮らせる	52.1	55.6
	7. 山崩れ、洪水などの自然災害に対する安全性が高い	51.0	62.8
利便性	8. バス等の公共交通機関が利用しやすい	34.2	45.8
	9. 自転車レーンなど自転車に乗りやすい環境が整っている	35.2	29.0
	10. 買い物や病院など日々の生活に必要な施設が身近にある	39.0	65.4
公共施設の整備	11. 道路が整備され、車で移動しやすい	57.7	55.2
	12. 歩道が整備され、歩行者が歩きやすい	46.4	52.3
	13. 下水道が整備されている	42.0	45.2
	14. 公園や緑地などが整備され、利用しやすい	43.3	43.6
	15. みんなが使う公共施設でバリアフリー化が進んでいる	45.4	50.8
地域社会	16. 近所付き合いや地域の連帯がある	59.1	50.8
	17. 企業・会社が立地し、働く場が身近にある	37.8	40.7
	18. 総合的に見た、地域の暮らしやすさ	56.7	—



◆満足度が低く、重要度が高い、今後重点的に取り組むべき項目は、
 ・「買い物や病院」などの『利便性』に関する項目の重要度が特化している他、
 ・「歩道」、「バリアフリー」などの『公共施設の整備』に関する項目となっています。
 ◆市全体と比較して、「買い物や病院」などの『利便性』、「歩道」などの『公共施設の整備』に関して、今後重点的に取り組むべき施策と市民は考えていることがうかがえます。

◎東海岸地域

分野	項目	偏差値	
		満足度	重要度
豊かな環境	1. 山なみや海、川など、美しい自然景観がある	71.8	58.0
	2. 森林や水辺等の自然に親しみ憩える場がある	62.3	59.8
	3. 農地が保全されている	54.7	42.2
	4. まちなみの美しさなど良好な都市景観がある	53.9	36.1
	5. 史跡、文化財、歴史的まちなみなど、魅力ある歴史的資源がある	56.4	29.1
安全安心	6. 防犯対策が充実し、安心して暮らせる	53.9	56.7
	7. 山崩れ、洪水などの自然災害に対する安全性が高い	41.1	67.2
利便性	8. バス等の公共交通機関が利用しやすい	35.1	52.4
	9. 自転車レーンなど自転車に乗りやすい環境が整っている	36.7	34.8
公共施設の整備	10. 買い物や病院など日々の生活に必要な施設が身近にある	37.9	59.2
	11. 道路が整備され、車で移動しやすい	57.3	48.1
	12. 歩道が整備され、歩行者が歩きやすい	48.2	53.6
	13. 下水道が整備されている	41.8	57.6
	14. 公園や緑地などが整備され、利用しやすい	44.4	50.0
地域社会	15. みんなが使う公共施設でバリアフリー化が進んでいる	47.2	50.2
	16. 近所付き合いや地域の連帯がある	59.1	47.0
	17. 企業・会社が立地し、働く場が身近にある	41.8	48.1
	18. 総合的に見た、地域の暮らしやすさ	56.5	—



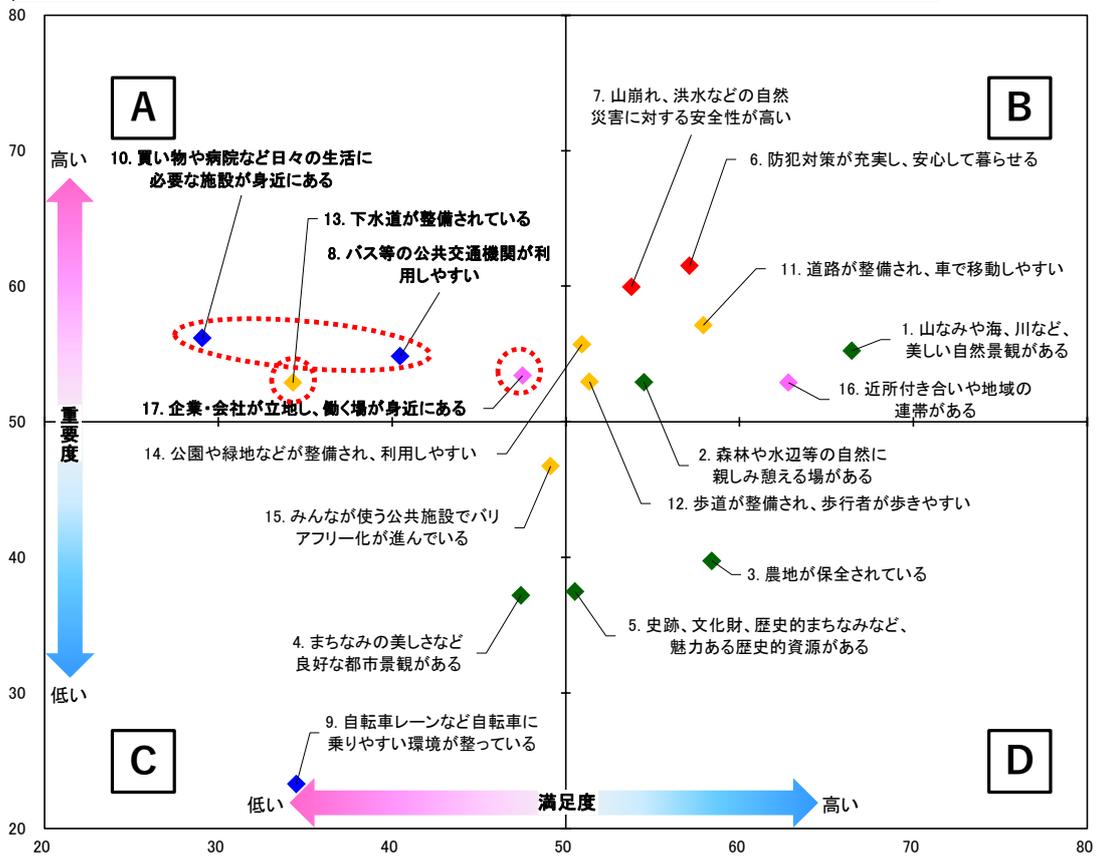
◆満足度が低く、重要度が高い、今後重点的に取り組むべき項目は、

- ・「自然災害に対する安全性」の『安全安心』に関する項目が特化している他、
- ・「買い物や病院」、「公共交通」などの『利便性』、「下水道」や「歩道」「公園・緑地」「バリアフリー」などの『公共施設の整備』に関する項目が集中しています。

◆市全体と比較して、『利便性』、『公共施設の整備』に関して、今後重点的に取り組むべき施策と市民は考えていることがうかがえます

◎久辺地域

分野	項目	偏差値	
		満足度	重要度
豊かな環境	1. 山なみや海、川など、美しい自然景観がある	66.5	55.2
	2. 森林や水辺等の自然に親しみ憩える場がある	54.5	52.9
	3. 農地が保全されている	58.4	39.7
	4. まちなみの美しさなど良好な都市景観がある	47.4	37.2
	5. 史跡、文化財、歴史的まちなみなど、魅力ある歴史的資源がある	50.5	37.5
安全安心	6. 防犯対策が充実し、安心して暮らせる	57.1	61.5
	7. 山崩れ、洪水などの自然災害に対する安全性が高い	53.8	59.9
利便性	8. バス等の公共交通機関が利用しやすい	40.5	54.8
	9. 自転車レーンなど自転車に乗りやすい環境が整っている	34.5	23.3
	10. 買い物や病院など日々の生活に必要な施設が身近にある	29.1	56.2
公共施設の整備	11. 道路が整備され、車で移動しやすい	57.9	57.1
	12. 歩道が整備され、歩行者が歩きやすい	51.4	53.0
	13. 下水道が整備されている	34.3	52.9
	14. 公園や緑地などが整備され、利用しやすい	50.9	55.7
	15. みんなが使う公共施設でバリアフリー化が進んでいる	49.1	46.7
地域社会	16. 近所付き合いや地域の連帯がある	62.8	52.9
	17. 企業・会社が立地し、働く場が身近にある	47.5	53.4
	18. 総合的に見た、地域の暮らしやすさ	53.8	—



- ◆満足度が低く、重要度が高い、今後重点的に取り組むべき項目は、
 - ・「買い物や病院」、「公共交通」などの『利便性』に関する項目の他、「下水道」などの『公共施設の整備』、「働く場」などの『地域社会』となっています。
- ◆市全体と比較して、「買い物や病院」、「公共交通」などの『利便性』、「下水道」などの『公共施設の整備』、「働く場」などの『地域社会』に関して、今後重点的に取り組むべき施策と市民は考えていることがうかがえます。